

各 位

会 社 名 株式会社アムスク  
 代表者名 代表取締役社長 栗原 新太郎  
 コード番号 7468  
 問合せ先 取締役管理本部長 平井 和明  
 TEL (0422) 54 - 0006

## 平成20年3月期業績予想との差異に関するお知らせ

平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の業績予想について、平成20年1月30日付当社「平成20年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想からを下記のとおり差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

平成20年3月期業績予想数値の差異等

(1) 連結業績予想の差異(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 20年 1月30日 発表)	27,400	500	260	140
今回修正予想(B)	26,477	434	193	81
増減額(B-A)	△ 923	△ 66	△ 67	△ 59
増減率	△3.4%	△13.2%	△25.8%	△42.1%
前期(平成19年3期)実績	28,453	777	561	517

(2) 個別業績予想の差異(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 20年 1月30日 発表)	22,500	200	80	10
今回修正予想(B)	22,509	186	40	0
増減額(B-A)	9	△ 14	△ 40	△ 10
増減率	0.0%	△7.0%	△50.0%	△100.0%
前期(平成19年3期)実績	26,920	666	472	462

(3) 差異の理由

(連結業績の修正理由)

売上高につきましては、海外子会社財務諸表の外貨換算において、為替レートが想定していた水準(104円/ドル)を大幅に上回る急激な円高進行(100円/ドル)となったことによる為替換算目減りで約4億円の減少、海外市場での需要の落ち込み等の影響で約5億円の減少となり前回予想額を下回る見込みとなりました。営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、売上高の減少による粗利益額の低下によるものであります。

(個別業績予想の修正理由)

売上高は概ね予想数値を達成できる見通しであります。円高進行による国内ドル販売の粗利益額の見込みから営業利益が前回予想額を下回る見込みとなりました。経常利益につきましては、営業外費用において急激な円高への対応から為替ヘッジコスト等が増加したためであります。

なお、期末配当金につきましては期初計画どおり1株当たり15円を予定しております。

以上